

ファンユニットの交換と清掃

・ファンフィルターの交換

1. フィルターカバーを外します。
 - ・フィルターカバーを外します。
 - ・フィルターカバーは左右に4つの穴があり、その穴に、指又は、ドライバーを差し込み、持ち上げます。(フィルターカバーは、ファンフィルターの上に載せているだけです。)
 - 持ち上がった、フィルターカバーをあいている手で持ち、フィルターカバーを外して下さい。
- 左記写真は、外し終えたところです。
- ・ファンフィルターを外します。
- ・ファンフィルターはファンユニットの上に、置いているだけで簡単に、つまみ、外せます。

詳細は、別紙**ファンフィルターの交換**を参照下さい。

2. 配線カバーを外し、ファン電源コネクタを外します。



配線カバーの左記写真の2つの穴に、指を差し込み、真上に引き上げて配線カバーを外します。2つの穴の両側には、配線カバー、定位置ガイドあり、真上に引き上げないと、外れません。ご注意ください。

左記写真は、コネクタープラグが取付いた(接続している)写真です。プラグを接続する時は、プラグが、ソケットの根元まで入っているのを確認します。

左記写真は、コネクタープラグが外れている写真です。プラグ外す時は、プラグが、ソケットから完全に外れているのを確認します。

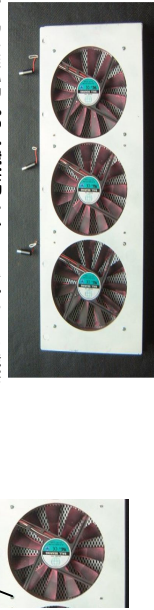
左記写真は、コネクタープラグをつまんでいる写真です。プラグを外す時、取付ける時は、コネクタープラグの部分(写真のように)を持ち、ソケットからプラグを引き抜いて下さい。コネクターの配線部分を持ち、ソケットからプラグを引き抜いたり、取り付けたりすると、故障の原因になります。

3. ファンユニットの交換、清掃後の取付けをします。

左記写真は、ファンユニットに、指をさしこんでいる写真です。ファンユニットを、配線カバーを外した所から、指をさしこみ、ファンユニットを引き上げます。ファンユニットは、両わくが、ファンを挟んだ構造になっており、この間に指をさしこみます。取付け時は、ファンユニット、配線位置、方向を間違えない左記写真の様に取付けて下さい。

左記写真は、ファンユニットを外し上げた写真です。ファンユニットの取付けビス(ファンを挟んでいるビス)裏面(下部)の、凸の部分と、ファンユニット取付け位置に、ファンユニット取付けビス用穴、凹の部分があり、ファンユニット取付けの位置合せ用になっておりファンユニットと、取付け位置には、隙間が開かない様に、取付ける構造になっています。

下記写真は、ファンユニット裏面写真です。ファンユニットは、ファンユニットの清掃後又は、交換ファンユニットを取付けて下さい。清掃は**6. ファンユニットを清掃する**を参照下さい。



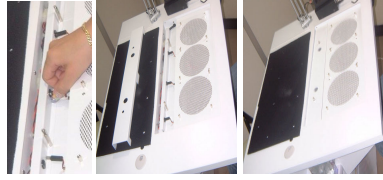
(上記写真ファンユニットは、交換部品です。通常約1年又は、使用頻度、使用用途によっては交換時間違いますが、定期的に変換して下さい。)

交換しない場合は、着しい能力の低下や、故障の原因となります。

ファン交換の目安

使用時間	時間	使用回数	回
状態			

4. ファン電源コネクタを付け、配線カバーを撤せます。



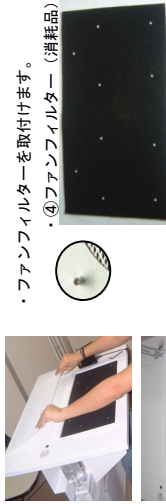
コネクタープラグを接続します。プラグが、ソケットの根元まで入っているのを確認します。

配線カバー



上記写真、配線カバーを、取付け下さい。

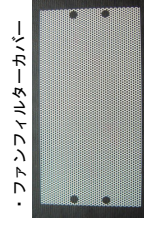
5. フィルターカバーを載せます。



・ファンフィルターを取付けます。



ファンフィルターを取付ける時はファンフィルターの穴に、配線カバー、ファンユニットのピンと合わせます。このピンは、ファンフィルター位置ズレ防止となっております。合わせないと、ファンフィルターカバーがうまく置けません。



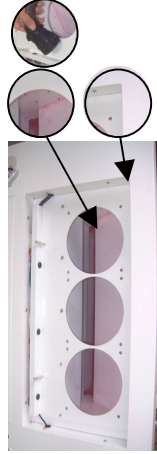
フィルターカバーを取付けます。フィルターカバーの両端を持ち、ファンフィルターの上に載せます。(フィルターカバーは、ファンフィルターの上に載せているだけです。)

・以上でファンの交換が終了します。

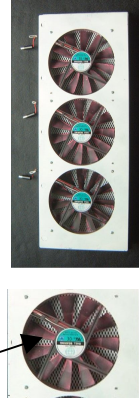
注意 指先を使う指示があります。指先が、引っ掛かったり、抜けなかったりして、力を加え過ぎない様、ネイル、指先には注意して怪我のないように安全に作業して下さい。

6. ファンユニットを清掃する。

ファンユニット取付け部分、奥や、隅を、掃除機でダストを吸引して下さい。この時、ダストは、フィルターに落ちますので、フィルターの交換は、ファンユニット清掃後が良いでしょう。



ファンユニットの清掃は、使用後毎回が望ましいです。ダストがこびりついた場合、ブラシ等で、コスリ取って下さい。その時、力を入れず羽を傷けないように注意して下さい。



注意 水拭き、水洗いは絶対にしないで下さい。故障の原因になります。万が一、水をこぼした場合、乾いた布で全て、ふき取って下さい。フィルター、設置内に水がたまる場合は、ファンユニットの交換が必要になります。